

介護崩壊を防ぐ支援策を

新型コロナウイルス感染症拡大による介護事業の存続が危ぶまれています。利用者が施設に通えないことによる機能低下も心配です。5月26日には中核市市長会が国に対し要望書を提出していますが、介護崩壊を防ぐ支援を行い介護が必要な方々への支援がきちんと届くよう、市の対応について一般質問をしました。



緊急事態宣言発令後に、市内で自主的に休業した介護事業者は11事業所あり、市として介護事業所の自主休業の間も利用者に必要なサービスが提供されるよう、ケアマネジャーに対して適切な代替サービスの検討を行うよう指導し、通所サービスの利用を自粛した利用者に対し、本人が希望する場合は電話による健康状態の確認など実施するよう周知してきました。

また、3月に「新型コロナウイルス感染防止に係る対応状況調査」を実施し、緊急事態宣言以降の事業者の実態把握のため現在改めてアンケートを実施しており、介護サービス事業所の減収に対する措置については、中核市市長会を通じ国に対し「福祉施設・事業所に対する経済的な支援」を求めていくことが示されました。

介護福祉施設への市独自の経済支援策

「小規模事業者等事業継続緊急支援金」：10万円（現在、申請受付中）

「中小企業等事業継続支援金」：20万円（申込受付は7月からの予定）

窓口は産業労働政策課、または日本共産党市議団までお問い合わせください。



6月市議会定例会に 追加補正予算の提案



6月12日の国の第2次補正予算の成立を受けて、6月19日の市議会閉会日に市の追加補正予算32億7122万6千円が提案されました。

その概要をお知らせします。

★災害対策事業 4385万7千円

新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、避難所における感染症対策としてパーテーション及び非接触式電子体温計を整備する

★ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業 7億3445万円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親世帯の生活を支援するため、児童扶養手当を受給する世帯等に対し、臨時特別給付金を給付する

★乳幼児健康診査・健康相談事業 3188万7千円

新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、集団健診で実施していた3歳児健康診査について、密集を避けるため、一部を個別健診で実施する

★学校教育活動支援事業 3192万2千円

新型コロナウイルス感染症に伴う休校の影響により学習内容の定着が不十分な児童生徒に対して授業中のフォローを行うため、市立小・中学校全校に学習支援員を追加配置する

★小・中学校運営費 2866万円

新型コロナウイルス感染症対策の強化を図ることで増加する教師等の業務をサポートするため、スクール・サポート・スタッフを未配置校に配置する

★学校ICT整備事業 24億45万円

GIGAスクール構想の実現に向けて、児童生徒1人1台の端末および教師用端末の整備にかかる経費を計上する

小学校・中学校・中学校夜間学級・中高一貫校開設準備

2020年原水爆禁止 国民平和進行が行われています

4月の原水爆禁止世界大会ニューヨークは世界的な新型コロナ感染症の影響で、残念ながらオンラインの開催で行われました。例年8月6・9日広島・長崎で行われていた原水爆禁止世界大会についても、今年はオンライン開催が決まり、「平和の波」運動が提起されています。5月6日から8月4日にかけて、広島でのゴールを目指す国民平和進行は、初日・二日目と行進を断念しましたが、「緊急事態宣言」が解除され、各地実行委員会が地域の実情に合わせて、工夫を凝らした取り組みが行われています。



川口での平和進行は、7月8日に川口駅東口と鳩ヶ谷駅東口で1時間程度のスタンディングを行います。行進は行いません。その間、宣伝カーは周辺地域を回ります。午前中、川口市から世界大会のペナントの授与があり、11時のスタンディング終了時に報告する予定となっています。

どなたでも参加できますが、新型コロナ禍の中での開催です。マスク着用をお願いします。今年は歩きませんので、子供から高齢者までご参加いただけます。様々なプラカードやプラスターなどで、アピールしましょう。

2020年国民平和進行 in 川口

7月8日(水)

川口駅東口 ● 9時半集合 10～11時スタンディング
鳩ヶ谷駅東口 ● 17時集合 ～18時スタンディング

コロナ災害をのりこえよう!

川口こまりごと相談会が行われました

新型コロナウイルス感染症によって皆さんの「いのちと暮らし」に大打撃を与えています。こうした社会現象のもと、川口市社会保障推進協議会が6月13日(日)10時～「コロナ災害をのりこえよう 川口こまりごと相談会」を電話相談というカタチで、実施しました。

当日は弁護士、市内の労働組合、業者団体、医療関係者や市民団体のスタッフそして日本共産党川口市議団が参加し、対応しました。「売り上げが激減し、暮らしに困っている。」「明日の食べ物にも困っており、税金も払いきれません。」などの相談があり、持続化給付金や県中小企業・個人事業主支援金、川口市独自の小規模事業者等事業継続緊急支援金などを紹介しました。「県の支援金や市の給付金制度は知りませんでした。早速、書類申請をしたいです。」との話がありました。

次回は7月12日(日)の13時～15時の相談会を実施する予定です。こまりごとの分野ごとに専門家が対応します。以下の電話番号(当日のみ)にお問い合わせください。

048-264-7700【教育・子育て・その他】

048-264-7701【営業を守る】

048-264-7702【医療・介護・健康】

048-264-7703【生活・雇用】

7月の無料法律相談

◎日時／7月14日(火) 18時30分～

◎会場／日本共産党埼玉南部地区委員会事務所2階

ご相談者が増えています。事前にご予約の上お越し下さい。
相談ご希望の方は地域の党市議会議員、または下記電話までご連絡下さい。

なお、コロナウイルス対策のため、申し込みの際は必ずご連絡先の電話番号をお知らせ下さい。よろしくお願いいたします。

主催：日本共産党川口市議会議員団

川口市前川2-28-10 電話 048-267-8411